

バイオ・生命操作 (BL) — 市民科学研究室「科学と社会を調べる図書室」書籍リスト

BL	1	アソシエ 第9号 特集 資本主義に組み込まれる生と死	「アソシエ」編集委員会	御茶の水書房	2002
BL	2	脳死・臓器移植 私たちのメッセージ	「臓器移植」の性急な立法化に反対する連絡会	岩波書店	
BL	3	ヒューマンボディショップ	A・キンブレル	株式会社化学同人	
BL	4	The Dioxin War: Truth And Lies About A Perfect Poison	Allen, Robert	Pluto Press	2004
BL	5	Nature's Operating Instructions: The True Biotechnologies (The Bioneers	Ausubel, Ken	Sierra Club Books	2004
BL	6	The Code of Codes: Scientific and Social Issues in the Human Genome	Daniel J. Kevles	Harvard University Press	1993
BL	7	Choosing Children: Genes, Disability, And Design (Uehiro Series in Practical Ethics)	Glover, Jonathan	Oxford Univ Pr	2006
BL	8	Genetic Engineering Dream or Nightmare?: Turning the Tide on the Brave New World of Bad Science and Big Business	Ho, Mae-Wan	Continuum Intl Pub Group	2000
BL	9	第二の創造: クローン羊ドリーと生命操作の時代	I. ウィルマット	岩波書店	2002
BL	10	生命の終わり 安楽死と道徳	J. レイチェルズ	晃洋書房	
BL	11	遺伝子の狩人	J・E・ピショップ	株式会社化学同人	
BL	12	ヒトゲノムを解読した男 クレイグ・ベンター自伝	J・クレイグ・ベンター	化学同人	2008
BL	13	DNA and Genetics	Kessling, Anna	Science Museum	2003
BL	14	A Clone of Your Own: The Science and Ethics of Cloning	Klotzko, Arlene Judith	Oxford Univ Pr	2002
BL	15	遺伝子マッピング	L.WINGERSON	化学同人	
BL	16	人体市場—商品化される臓器・細胞・DNA	L.アンドルーズ	岩波書店	2002
BL	17	Reshaping the Human Condition, Exploring Human Enhancement	Leo Zonneveld	Rathenau Institute	
BL	18	The Secret of Life: Redesigning the Living World	Levine, Joseph S.	W H Freeman & Co	1998
BL	19	遺伝子のはなし	M・B・ホーグランド	教養文庫	
BL	20	How We Do It: The Evolution and Future of Human Reproduction	Martin, Robert	Basic Books	2013
BL	21	バイオビルダー — 合成生物学をはじめよう (Make: PROJECTS)	Natalie Kuldell	オライリージャパン	2018
BL	22	産みたいのに産めない 卵子老化の衝撃	NHK取材班	文藝春秋	2013
BL	23	安楽死—生と死をみつめる	NHK人体プロジェクト	日本放送出版協会	1996
BL	24	脳死移植	NHK脳死プロジェクト	日本放送出版協会	
BL	25	安らかな死のための宣言	R・ジャカール M・デヴォス	新評論	
BL	26	Biocapital: The Constitution of Postgenomic Life	Rajan, Kaushik Sunder	Duke Univ Pr	2006
BL	27	The Politics of Life Itself: Biomedicine, Power, and Subjectivity in the Twenty-first Century (In-formation)	Rose, Nikolas	Princeton Univ Pr	2006
BL	28	Lifelines: Life Beyond the Gene, rev. ed.	Rose, Steven	Vintage Books	2006
BL	29	The Book of Life: A Personal and Ethical Guide to Race, Normality and the Human Gene Study	Rothman, Barbara Katz	Beacon Press	2001
BL	30	JOURNAL OF FUTURES STUDIES	Susan Wright	Tamkang University	
BL	31	遺伝工学の時代 誰が神に代りうるか	T. ハワード J. リフキン	岩波書店	
BL	32	試験管ベビー	W. ウォルターズ	岩波書店	
BL	33	Tissue Economies: Blood, Organs, And Cell Lines in Late Capitalism (Science And Cultural Theory)	Waldby, Cathy	Duke Univ Pr	2006
BL	34	Choosing Naia: A Family's Journey	Zuckoff, Mitchell	Beacon Press	2003
BL	35	生命の尊厳とはなにか—医療の奇跡と生命倫理をめぐる論争	アーサー カプラン	青土社	1999
BL	36	モラルのある人は、そんなことはしない 科学の進歩と倫理のはざま	アクセル・カーン	トランスビュー	2011
BL	37	ベビーサイン—まだ話せない赤ちゃんと話す方法	アクレドロ, リンダ	径書房	2001
BL	38	ヒト・クローン未来への対話	アトラン, アンリ	青土社	2001

BL	39	遺伝子治療とはなにか—不治の病いに挑む (ブルーバックス)	イヴ・K. ニコルス	講談社	1992
BL	40	Beyond Human 超人類の時代へ 今、医療テクノロジーの最先端で	イブ・ヘロルド	デイスカヴァー・トゥエンティワン	2017
BL	41	インパクト 169 特集:生殖×医療の迷宮から	インパクト出版会	インパクト出版会	2009
BL	42	遺伝子医療の時代—21世紀人の期待と不安	ウィリアム・R. クラーク	共立出版	1999
BL	43	七三一部隊の生物兵器とアメリカバイオテロの系譜	ウィリアムズ, ピーター	かがわ出版	2003
BL	44	生殖神話が崩れる	エヴリン・ショー	有斐閣選書	
BL	45	遺伝子の新世紀	エヴリン・フォックス ケラー	青土社	2001
BL	46	越境する分子生物学 機械の身体	エヴリン・フォックス・ケラー	青土社	
BL	47	不死テクノロジー	エド・レジス	工作舎	
BL	48	倫理・政治的ディスカール 哲学的基礎・政治倫理・生命医学倫理	オトフリート・ヘッフェ	法政大学出版局	
BL	49	バイオ・キャピタル ポストゲノム時代の資本主義	カウシック・S・ラジャン	青土社	2011
BL	50	異種移植とはなにか—動物の臓器が人を救う	クーパー, デイヴィッド・K.C.	岩波書店	2001
BL	51	遺伝子戦争—世界の食糧を脅かしているのは誰か	クリスティンドウキンズ	新評論	2006
BL	52	シャーロック・ホームズ、ヒトゲノムに出会う—ヒトゲノム計画は何をもたらすか	クリストファー ウィルズ	ダイヤモンド社	1994
BL	53	ES細胞の最前線	クリストファー・T・スコット	河出書房新社	2006
BL	54	遺伝子の知恵	クリストファー・ウィルズ	白揚社	
BL	55	それでもヒトは人体を改変する	グレゴリー・ストック	早川書房	2003
BL	56	医療倫理の掬りどころ—Love your neighbor as you	ケネス E. シェンマー	日本看護協会出版会	2001
BL	57	ニューロ・ウォーズ—脳が操作される世界	ザック リンチ	イースト・プレス	2010
BL	58	ヒトゲノムのゆくえ	サルストン, ジョン	秀和システム	2003
BL	59	クローン羊ドリー (Ascii books)	ジーナ コラータ	アスキー	1998
BL	60	マザー・マシン 知られざる生殖技術の実態	ジーナ・コリア	株式会社作品社	
BL	61	CRISPR (クリスパー) 究極の遺伝子編集技術の発見	ジェニファー・ダウドナ	文藝春秋	2017
BL	62	バイテク・センチュリー 遺伝子が人類、そして世界を改造する	ジェレミー・リフキン	集英社	1999
BL	63	なぜ遺伝子組み換え作物に反対なのか	ジャック・テストール	緑風出版	2013
BL	64	人工生殖のなかの子どもたち	ジャン-フランソワ・マテイ	築地書館	
BL	65	マインド・ウォーズ 操作される脳	ジョナサン・D・モレノ	アスキー・メディアワークス	2008
BL	66	フランケンシュタインの足跡—バイオテクノロジーと現代の神話	ジョン ターニー	青土社	1999
BL	67	遺伝子汚染—意識のテクノロジーが地球を救う	ジョン フェイガン	さんが出版	1996
BL	68	リスキー・ビジネス	スタウバー, ジョン	角川書店	2002
BL	69	アンドロイドの脳 人工知能ロボット	ステイーヴ・グラント	アスペクト	2005
BL	70	優生学の名のもとに	ダニエル・J. ケヴルズ	朝日新聞社	
BL	71	遺伝子神話の崩壊	デイヴィッド・S・ムーア	徳間書店	2005
BL	72	老化を止める7つの科学—エンド・エイジング宣言	デグレイ, オーブリー	日本放送出版協会	2008
BL	73	故障した脳	ナンシー・C. アンドリアセン	紀伊國屋書店	
BL	74	先端医療のルール—人体利用はどこまで許されるのか (講談社現代新書)	櫛島次郎	講談社	2001
BL	75	DNA伝説—文化のアイコンとしての遺伝子	ネルキン, ドロシー	紀伊國屋書店	1997
BL	76	ヒトゲノム計画とは何か—全世界を巻き込むDNA解析プロジェクト (ブルーバックス)	バートランド ジョーダン	講談社	1995
BL	77	教えて!バイオハザード—基礎知識から予防まで (プロブレムQ&A)	バイオハザード予防市民センター	緑風出版	2003
BL	78	遺伝子万能神話をぶっとばせ	ハッバード, ルース	東京書籍	2000
BL	79	生と死の倫理—伝統的倫理の崩壊	ピーター・シンガー	昭和堂	1998
BL	80	私たちはどう生きるべきか	ピーター・シンガー	法律文化社	
BL	81	遺伝子と運命—夢と悪夢の分岐点 (ブルーバックス)	ピーター・リトル	講談社	2004
BL	82	「DNAと新しい医療」	フィリップ・フロッサール	日本放送出版協会	
BL	83	臓器交換社会—アメリカの現実・日本の近未来	フォックス, レネイ・C.	青木書店	1999

BL	84	優生学の復活?—遺伝子中心主義の行方	ブライアン アップルヤード	毎日新聞社	1999
BL	85	人間の終わりに—バイオテクノロジーはなぜ危険か	フランシス フクヤマ	ダイヤモンド社	2002
BL	86	バイオバンク DIY科学者たちのDNAハック!	マーカス・ウォールセン	NHK出版	2012
BL	87	赤ちゃんの科学 ヒトはどのように生まれてくるか	マーク・スローン	NHK出版	2010
BL	88	ドキュメント臓器移植	マーク・ダウィ	平凡社	
BL	89	完全な人間を目指さなくてもよい理由—遺伝子操作とエンハンスメントの倫理—	マイケル・J・サンデル	ナカニシヤ出版	2010
BL	90	脳のなかの倫理—脳倫理学序説	マイケル・S. ガザニガ	紀伊國屋書店	2006
BL	91	生殖革命 問われる生命倫理	マリ・アンジュ グドレール	中央公論社	
BL	92	遺伝子を操作する—ばら色の約束が悪夢に変わる時	メイワン ホー	三交社	2000
BL	93	死ぬ権利と生かす義務—安楽死をめぐる19の見解	モレノ, ジョナサン・D.	三田出版会	1997
BL	94	生物改造時代がくる—遺伝子組換え食品・クローン動物とどう向きあうか	ライス, マイケル・J.	共立出版	1999
BL	95	超人類へ! バイオとサイボーグ技術がひらく衝撃の近未来社会	ラメズ・ナム	河出書房新社	2006
BL	96	遺伝子治療革命 DNAと闘った科学者たちの軌跡	ラリー・トンプソン	日本テレビ	
BL	97	複製されるヒト	リー・M. シルヴァー	翔泳社	1998
BL	98	試験管の中の女	リタ・アルディッティ	共同通信社	
BL	99	神を忘れたクローン技術の時代	リチャード ハインバーク	原書房	2001
BL	100	治療を超えて—バイオテクノロジーと幸福の追求 大統領生命倫理評議会報告書	レオン・R. カス	青木書店	2005
BL	101	生命操作は人を幸せにするのか: 蝕まれる人間の未来	レオン・R. カス	日本教文社	2005
BL	102	身体と政治: イギリスにおける病氣・死・医者, 1650-1900 (叢書・ユニベルシタス)	ロイ ポーター	法政大学出版局	2008
BL	103	ゲノムの波紋	ロイス ウィンガーソン	化学同人	2000
BL	104	ヒト・クローン無法地帯—生殖医療がビジネスになった日	ローリー・B. アンドルーズ	紀伊國屋書店	2000
BL	105	障害新生児の生命倫理	ロバート・F・ワイヤー	学苑社	
BL	106	セックス・イン・ザ・フューチャー—生殖技術と家族の行方	ロビン ベイカー	紀伊國屋書店	2000
BL	107	人体部品ビジネス—「臓器」商品化時代の現実 (講談社選書メチエ)	粟屋 剛	講談社	1999
BL	108	生殖医療の何が問題か	伊藤晴夫	緑風出版	2006
BL	109	ドナービジネス	一橋文哉	新潮社	2002
BL	110	スピリチュアリティといのちの未来—危機の時代における科学と宗教	永見勇	人文書院	2007
BL	111	ポスト・ヒューマン・ボディーズ	遠藤 徹	青弓社	1998
BL	112	生殖の政治学	荻野美穂	山川出版社	
BL	113	〈個〉からはじめる生命論 (NHKブックス)	加藤 秀一	NHK出版	2007
BL	114	遺伝子・脳・言語—サイエンス・カフェの愉しみ (中公新書)	堀田凱樹	中央公論新社	2007
BL	115	人間改造論—生命操作は幸福をもたらすのか?	鎌田 東二	新曜社	2007
BL	116	クローン人間 (光文社新書)	粥川 準二	光文社	2003
BL	117	資源化する人体 (FOR BEGINNERS SCIENCE)	粥川 準二	現代書館	2002
BL	118	バイオ化する社会 「核時代」の生命と身体	粥川準二	青土社	2012
BL	119	生殖医療の未来学—生まれてくる子のために	吉村 泰典	診断と治療社	2010
BL	120	凍れる心臓	共同通信社社会部移植取材班	株式会社共同通信社	1998
BL	121	クローン人間 (新潮選書)	響堂 新	新潮社	2003
BL	122	遺伝医療とこころのケア—臨床心理士として (NHKブックス)	玉井 真理子	日本放送出版協会	2006
BL	123	私は臓器を提供しない (新書y)	近藤 誠	洋泉社	2000
BL	124	遺伝子改造	金森 修	勁草書房	2005
BL	125	脳死移植はどこへ行く?	向井 承子	晶文社	2001
BL	126	遺伝子の技術、遺伝子の思想—医療の変容と高齢化社会 (中公新書)	広井 良典	中央公論社	1996
BL	127	IQは金で買えるのか—世界遺伝子研究最前線	行方史郎	朝日新聞出版	2015
BL	128	サイボーグ・エシックス (水声文庫)	高橋 透	水声社	2006

BL	129	サイボーグ・フィロソフィー——『攻殻機動隊』『スカイ・クロラ』をめぐって	高橋 透	NTT出版	2008
BL	130	日本の人体実験 その思想と構造	高杉晋吾	三笠書房	
BL	131	遺伝子工学・生物の野外試験 バイオテクノロジーの新しい展開	合衆国議会技術評価局	東京書籍株式会社	
BL	132	臓器移植法を考える	黒須三恵	信山社	
BL	133	脳と心はどこまで科学でわかるか (東大社会人科学講座)	黒田玲子	南山堂	2009
BL	134	出生前診断—いのちの品質管理への警鐘 (有斐閣選書)	佐藤 孝道	有斐閣	1999
BL	135	バイオテロと医師たち (集英社新書)	最上 丈二	集英社	2002
BL	136	胎児のはなし	最相葉月	ミシマ社	2019
BL	137	バイオの扉—医薬・食品・環境などの32のトピックス	斎藤日向	裳華房	2000
BL	138	つくられる命—AID・卵子提供・クローン技術	坂井 律子	NHK出版	2004
BL	139	ヒトゲノム—解読から応用・人間理解へ (岩波新書)	榊 佳之	岩波書店	2001
BL	140	「ゲノム編集作物」を話し合う	三上直之	ひつじ書房	2019
BL	141	ヒトのからだ 生物史的考察	三木成夫	うぶすな書院	
BL	142	内臓のはたらきと子どものころ	三木成夫	築地書館	
BL	143	有紀ちゃんありがとう	山口研一郎 関藤泰子	社会評論社	
BL	144	アシュリー事件—メディカル・コントロールと新・優生思想の時代	児玉 真美	生活書院	2011
BL	145	マンガで学ぶ生命倫理	児玉 聡	化学同人	2013
BL	146	人体改造—あくなき人類の欲望 (NHKスペシャルセレクション)	寺園 慎一	日本放送出版協会	2001
BL	147	「魅せる声」のつくり方 (ブルーバックス)	篠原 さなえ	講談社	2012
BL	148	生殖補助医療 (生命倫理と法)	秋葉 悦子	信山社	2008
BL	149	臓器は「商品」か—移植される心 (講談社現代新書)	出口 顕	講談社	2001
BL	150	どう考える? 生殖医療—体外受精から代理出産・受精卵診断まで (プロブレムQ&A)	小笠原 信之	緑風出版	2005
BL	151	自己決定権は幻想である (新書y)	小松 美彦	洋泉社	2004
BL	152	脳死・臓器移植の本当の話 (PHP新書)	小松 美彦	PHP研究所	2004
BL	153	思想 2000年 第2号 生命圏の政治学	小島 潔	岩波書店	
BL	154	遺伝子技術の進展と人間の未来—ドイツ生命環境倫理学に学ぶ	松田 純	知泉書館	2005
BL	155	いのちの地域ケア いのちの倫理を考える 第2版	松田正己	やどかり出版	
BL	156	「患者中心の医療」という言説—患者の「知」の社会学	松繁 卓哉	立教大学出版会	2010
BL	157	現代生殖医療—社会科学からのアプローチ (SEKAISHISO SEMINAR)	上杉富之	世界思想社	2005
BL	158	クローン人間の倫理	上村 芳郎	みすず書房	2003
BL	159	エンハンスメント・社会・人間性	植原亮	東京大学グローバルCOE	
BL	160	人体改造の世紀—ヒトゲノムが切り開く遺伝子技術の功罪 (ブルーバックス)	森 健	講談社	2001
BL	161	生命と科学技術の倫理学 デジタル時代の身体・脳・心・社会	森下 直貴	丸善出版	2016
BL	162	合成生物学の衝撃 (文春文庫 す 24-2)	須田 桃子	文藝春秋	2021
BL	163	エンブリオロジスト—受精卵を育む人たち—	須藤 みか	小学館	2010
BL	164	「障害」にこそされた人びと	生瀬克己	千書房	
BL	165	エンハンスメント—バイオテクノロジーによる人間改造と倫理	生命環境倫理ドイツ情報センター	知泉書館	2007
BL	166	生と死の先端医療: いのちが破壊される時代	生命操作を考える市民の会	部落解放人権研究所	1998
BL	167	アンドロイドは人間になれるか (文春新書)	石黒 浩	文藝春秋	2015
BL	168	脳死移植報道の迷走	浅野 健一	創出版	2000
BL	169	10万個の子宮:あの激しいけいれんは子宮頸がんワクチンの副反応なのか	村中 璃子	平凡社	2018
BL	170	はじまった着床前診断—流産をくり返さないための不妊治療	大谷徹郎	はる書房	2005
BL	171	万能細胞への夢と禁忌 ES細胞 (文春新書)	大拙 博善	文藝春秋	2000
BL	172	人体ビジネス—臓器製造・新薬開発の近未来 (フォーラム共通知をひらく)	瀧井 宏臣	岩波書店	2005
BL	173	今問い直す脳死と臓器移植	沢田 愛子	東信堂	1999

BL	174	臓器移植 我、せざるを (小学館文庫)	池田清彦	小学館	2000
BL	175	現代思想2008年7月号 特集=万能細胞 人は再生できるか	池田清彦	青土社	2008
BL	176	遺伝子改造社会 あなたはどうする (新書y)	池田清彦	洋泉社	2001
BL	177	脳死とは何か	竹内一夫	講談社	
BL	178	遺伝子で診断する (PHP新書)	中村 祐輔	PHP研究所	1996
BL	179	クローンの世界 (岩波ジュニア新書)	中内 光昭	岩波書店	1999
BL	180	文化としての生殖技術—不妊治療にたずさわる医師の語り	柘植あづみ	松籟社	1999
BL	181	テクノサエティの現在 (I) 遺伝子技術の社会学	柘植あづみ	文化書房博文社	2007
BL	182	暴走するバイオテクノロジー	天笠 啓祐	金曜日	2012
BL	183	ゲノム操作食品の争点	天笠 啓祐	緑風出版	2017
BL	184	解剖 日本の脳死	東京大学医学部 脳死論争を考える	筑摩書房	
BL	185	我々は生命を創れるのか 合成生物学が生みだしつつあるもの (ブルーボックス)	藤崎 慎吾	講談社	2019
BL	186	生殖革命と法—生命科学の発展と倫理 (NIRAチャレンジ・ブックス)	藤川 忠宏	日本経済評論社	2002
BL	187	愛ですか?臓器移植—議員と市民の勉強会報告集	脳死臓器移植を考える委員会	社会評論社	1997
BL	188	メディアの中の生命科学と生命科学用語のあり方 バイオ政治学 第3巻	白楽ロックビルと白楽研究室	松李軒	
BL	189	人・資源化への危険な坂道—ヒトゲノム解析・クローン・ES細胞・遺伝子治療	福本 英子	現代書館	2002
BL	190	バイオポリティクス—人体を管理するとはどういうことか (中公新書)	米本昌平	中央公論新社	2006
BL	191	バイオエシックス	米本昌平	講談社	
BL	192	遺伝管理社会	米本昌平	弘文堂	
BL	193	先端医療革命	米本昌平	中央公論社	
BL	194	ヒトゲノム解析計画と法—優生学からの訣別	保木本 一郎	日本評論社	2003
BL	195	いのちがあやつられるとき	毎日新聞社会部医療取材班	情報センター出版局	
BL	196	人工授精の近代: 戦後の「家族」と医療・技術	由井 秀樹	青弓社	2015
BL	197	操作される生命—科学的言説の政治学	林 真理	NTT出版	2002
BL	198	生命科学の欲望と倫理—科学と社会の関係を問い直す—	櫛島次郎	青土社	2014
BL	199	「脳死」ドナーカード持つべきか持たざるべきか—運び込まれた病院であなたと家族に何が起る? (いのちジャーナル別冊MOOK (1))		さいろ社	1999
BL	200	バイテク小辞典		農林水産省	
BL	201	現代思想 特集—万能細胞 人は再生できるか 2008年7月		青土社	
BL	202	現代思想2008年6月号 特集=ニューロエシックス 脳改造の新時代		青土社	2008
BL	203	操作・再生される人体!—医療技術、生命工学、生体組織・死体の利用と人体ビジネスの最新ルポ (別冊宝島Real (019))		宝島社	2001